



令和7年12月24日  
住宅局建築指導課

### 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」の合格者を決定 ～3,988人の合格者、合格率は35.0%～

令和7年10月12日に実施した一級建築士試験「設計製図の試験」について、  
3,988人の合格者を決定しました。

一級建築士試験は、建築士法第13条及び第15条の2の規定に基づき、国土交通大臣の指定試験機関である(公財)建築技術教育普及センター(理事長 井上 勝徳)が実施しています。

合格者の受験番号一覧表については、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイト(URL <https://www.jaeic.or.jp/>)に掲載しています。

合格者には合格した旨、不合格者には不合格の旨及び成績をマイページに通知します。  
また、「設計製図の試験」の合格基準等は、(参考1)のとおりです。

|       | 学科の試験        | 設計製図の試験       |
|-------|--------------|---------------|
| 試験日   | 令和7年7月27日(日) | 令和7年10月12日(日) |
| 試験会場  | 全国57会場       | 全国53会場        |
| 実受験者数 | 27,489人      | 11,381人       |
| 合格者数  | 4,529人       | 3,988人        |
| 合格率   | 16.5%        | 35.0%         |
| 総合    | 実受験者数 a      | 35,127人<br>注  |
|       | 合格者数 b       | 3,988人        |
|       | 合格率 b/a      | 11.4%         |

注)今年「学科の試験」から受験した者と「設計製図の試験」から受験した者の合計です。

#### 【合格・不合格の通知に関する問い合わせ先】

(公財)建築技術教育普及センター 一級建築士試験専用ダイヤル  
TEL 050-3645-8055

※試験問題は、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイトに掲載しています。  
なお、試験問題の内容、個人の評価等に関する質問には、一切お答えしていません。

#### ○参考資料

- (参考1) 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」合格基準等について
- (参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果
- (参考3) 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国)3,988人の主な属性
- (参考4) 令和7年一級建築士試験の合格者の発表までの流れ等
- (参考5) 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」の学校別合格者数一覧

#### 【問い合わせ先】

住宅局 建築指導課 企画専門官 野口、資格検定係 針谷  
TEL 03-5253-8111

## (参考1) 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」合格基準等について

### 1. 合格基準等

一級建築士試験「設計製図の試験」は、「与えられた内容及び条件を充たす建築物を計画し、設計する知識及び技能について設計図書等の作成を求めて行う。」ものであり、その合否判定における令和7年試験の「採点のポイント」、「採点結果の区分」及び「合格基準」は、次のとおりである。

|                     |  |
|---------------------|--|
| 採点の<br>ポイント         | <ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 空間構成           <ul style="list-style-type: none"> <li>①建築物の配置・外構計画、②ゾーニング・動線計画、</li> <li>③要求室等の計画、④建築物の立体構成等</li> </ul> </li> <li>(2) 建築計画（環境・意匠）           <ul style="list-style-type: none"> <li>①周辺環境への配慮及び来庁者への配慮</li> <li>②来庁者と職員・議員等とのセキュリティを踏まえた動線計画</li> <li>③庁舎に必要な室（議場、町長室・副町長室等）の配置と諸室との関係性</li> </ul> </li> <li>(3) 構造計画           <ul style="list-style-type: none"> <li>①採用した構造（耐震構造・免震構造・制振構造等）の特性を踏まえた計画</li> <li>②議場の構造計画</li> </ul> </li> <li>(4) 設備計画           <ul style="list-style-type: none"> <li>①省エネルギー及び二酸化炭素排出量削減への配慮</li> <li>②庁舎の機能維持のために発電機の給電対象とした設備とその配慮</li> </ul> </li> </ul> <p>※ 設計条件・要求図面等に対する重大な不適合</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>①「要求図面のうち1面以上欠けるもの」、「面積表が完成されていないもの」又は「計画の要点等が完成されていないもの」</li> <li>②図面相互の重大な不整合（上下階の不整合、階段の欠落等）</li> <li>③次の要求室・施設等のいずれかが計画されていないもの           <ul style="list-style-type: none"> <li>議場、町長室、副町長室、事務室、書庫、大会議室、会議室A、会議室B、サーバー室、休憩室、更衣室、防災備蓄倉庫、住民交流スペース、カフェ、守衛室、受水槽室、消火ポンプ室、エレベーター、P S・E P S、車椅子使用者用駐車場、サービス用駐車場</li> </ul> </li> <li>④法令の重大な不適合等、その他設計条件を著しく逸脱しているもの</li> </ul> |
| 採点結果の<br>区分<br>(成績) | <ul style="list-style-type: none"> <li>○採点結果については、ランクI、II、III、IVの4段階区分とする。           <ul style="list-style-type: none"> <li>ランクI：「知識及び技能」*を有するもの</li> <li>ランクII：「知識及び技能」が不足しているもの</li> <li>ランクIII：「知識及び技能」が著しく不足しているもの</li> <li>ランクIV：設計条件及び要求図書に対する重大な不適合に該当するもの</li> </ul> </li> <li>*「知識及び技能」とは、一級建築士として備えるべき「建築物の設計に必要な基本的かつ総括的な知識及び技能」をいう。</li> <li>○なお、採点の結果、ランクI、II、III、IVのそれぞれの割合は、次のとおりであった。           <ul style="list-style-type: none"> <li>ランクI：35.0%、ランクII：1.6%、ランクIII：53.7%、ランクIV：9.7%</li> </ul> </li> <li>○受験者の答案の解答状況           <ul style="list-style-type: none"> <li>ランクIII及びランクIVに該当するものが多く、具体的には以下のようなものを挙げることができる。               <ul style="list-style-type: none"> <li>・設計条件に関する基礎的な不適合：「要求室・施設等の特記事項の不適合」、「高さ制限への適合が確認できる情報の未記載」等</li> <li>・法令への重大な不適合：「直通階段に至る重複区間の長さ」等</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul>  |
| 合格基準                | 採点結果における「ランクI」を合格とする。  |

### 2. その他

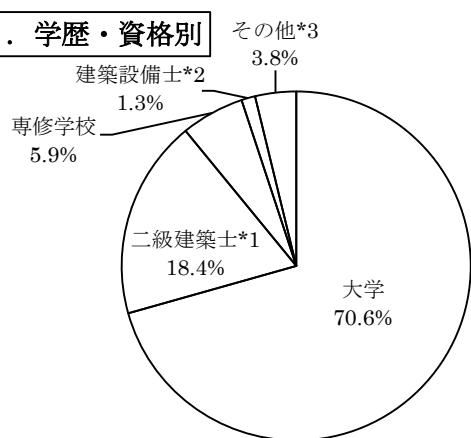
試験問題及び標準解答例は、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイトに掲載する。

(参考2) 直近5年間の一級建築士試験「設計製図の試験」結果

|          | 令和3年   |        | 令和4年   |        | 令和5年   |        | 令和6年   |        | 令和7年   |        |
|----------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
|          | 学科     | 製図     |
| 実受験者数(人) | 31,696 | 10,499 | 30,007 | 10,509 | 28,118 | 10,238 | 28,067 | 11,306 | 27,489 | 11,381 |
| 合格者数(人)  | 4,832  | 3,765  | 6,289  | 3,473  | 4,562  | 3,401  | 6,531  | 3,010  | 4,529  | 3,988  |
| 合格率(%)   | 15.2   | 35.9   | 21.0   | 33.0   | 16.2   | 33.2   | 23.3   | 26.6   | 16.5   | 35.0   |
| 総合合格率(%) | 9.9    |        | 9.9    |        | 9.9    |        | 8.8    |        | 11.4   |        |

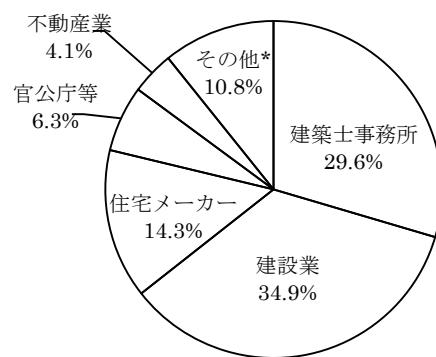
(参考3) 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」合格者(全国)3,988人の主な属性

1. 学歴・資格別



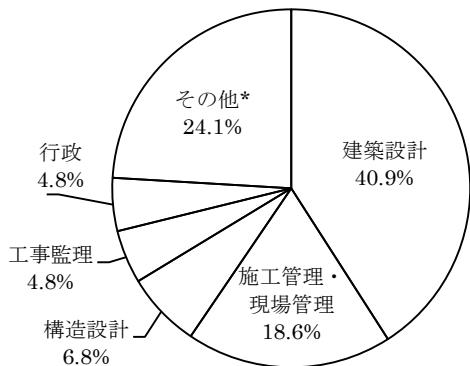
\*1 二級建築士の資格のみで受験した者  
 \*2 建築設備士の資格のみで受験した者  
 \*3 短大、高専等

2. 職域別



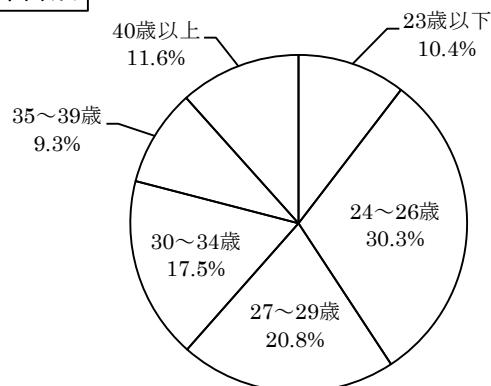
\* 学生・研究生、研究教育等

3. 職務内容別



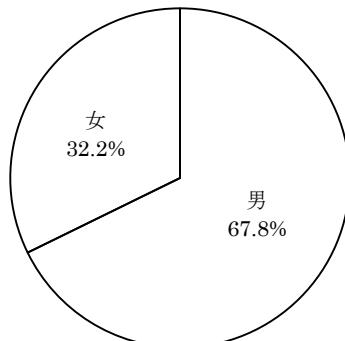
\* 学生・研究生、設備設計、積算、研究教育等

4. 年齢別



平均年齢：30.0歳

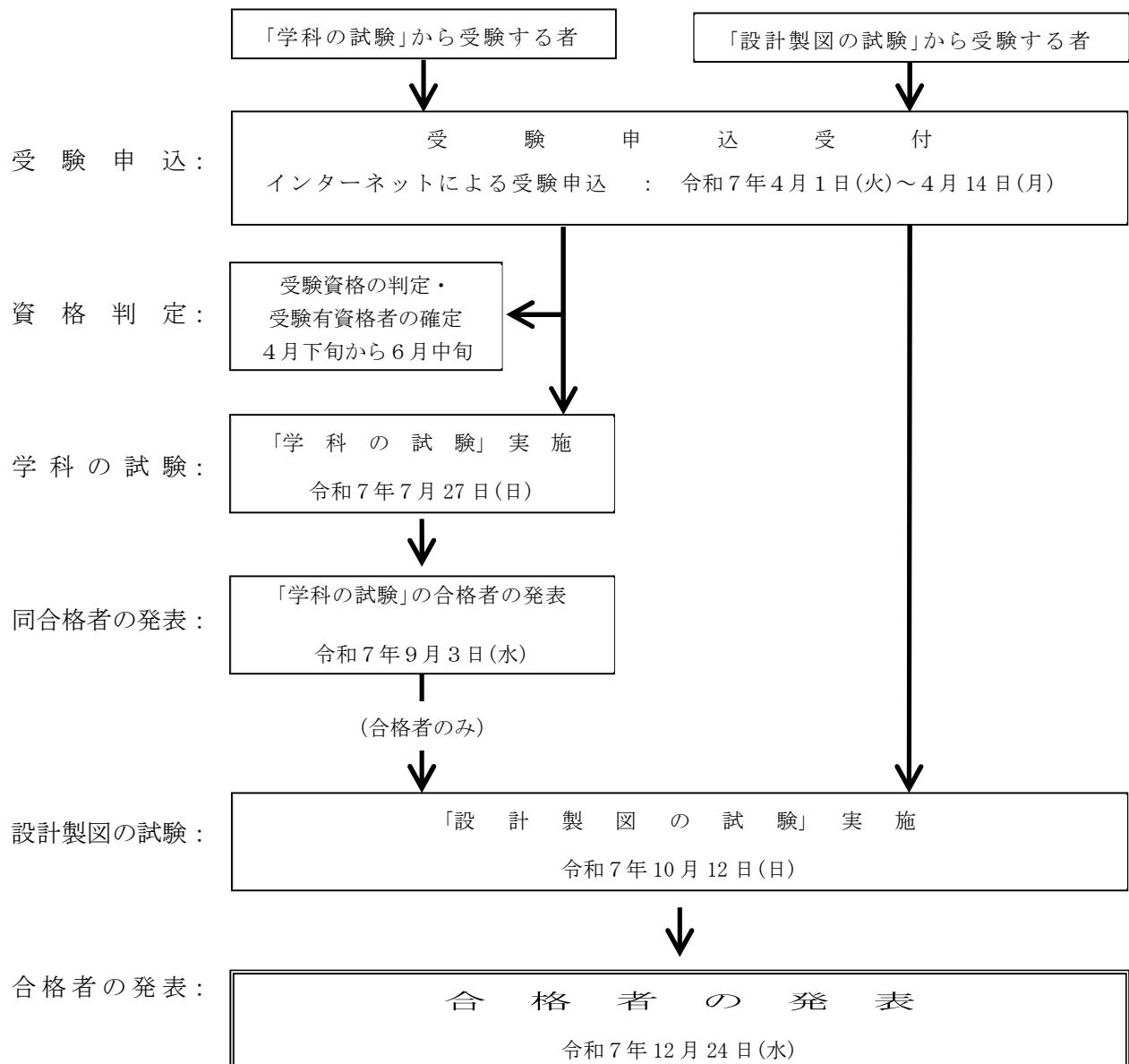
5. 男女別



※ 構成比は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しているため、必ずしも合計値が100にならない場合があります。

(参考4) 令和7年一級建築士試験の合格者の発表までの流れ等

1. 合格者の発表までの流れ



2. 合格者の発表等

合格者には合格した旨をマイページに通知します。

合格者の受験番号一覧表と合格基準等については、(公財)建築技術教育普及センターのウェブサイト (URL <https://www.jaeic.or.jp/>) に掲載します。

3. 不合格者への通知

不合格者には不合格の旨及び成績をマイページに通知します。

(参考5) 令和7年一級建築士試験「設計製図の試験」の学校別合格者数一覧（10人以上）

| 学校名            | 合格者数 | 学校名              | 合格者数 |
|----------------|------|------------------|------|
| 日本大学           | 156  | 室蘭工業大学           | 22   |
| 東京理科大学         | 103  | 京都芸術大学           | 21   |
| 芝浦工業大学         | 103  | 新潟大学             | 20   |
| 近畿大学           | 91   | 愛知工業大学           | 20   |
| 早稲田大学          | 84   | 大阪工業技術専門学校       | 20   |
| 工学院大学          | 77   | 前橋工科大学           | 19   |
| 明治大学           | 69   | 修成建設専門学校         | 18   |
| 千葉大学           | 62   | 滋賀県立大学           | 18   |
| 法政大学           | 59   | 東北工業大学           | 18   |
| 横浜国立大学         | 55   | 長崎大学             | 17   |
| 京都工芸繊維大学       | 53   | 摂南大学             | 17   |
| 神戸大学           | 52   | 中央工学校            | 17   |
| 大阪工業大学         | 50   | 宇都宮大学            | 17   |
| 九州大学(九州芸術工科大学) | 49   | 日本工業大学           | 17   |
| 東京都市大学(武蔵工業大学) | 47   | 関東学院大学           | 17   |
| 京都大学           | 42   | 武庫川女子大学          | 17   |
| 信州大学           | 40   | 関西学院大学           | 17   |
| 名城大学           | 40   | 愛知産業大学           | 17   |
| 東京大学           | 40   | 日本女子大学           | 17   |
| 熊本大学           | 38   | 大分大学             | 16   |
| 大阪公立大学         | 38   | 琉球大学             | 15   |
| 名古屋工業大学        | 37   | 豊田工業高等専門学校       | 15   |
| 東洋大学           | 37   | 山口大学             | 14   |
| 京都建築大学校        | 36   | 武蔵野美術大学          | 14   |
| 東京電機大学         | 36   | 岐阜工業高等専門学校       | 14   |
| 東海大学           | 36   | 佐賀大学             | 14   |
| 関西大学           | 36   | 中部大学             | 14   |
| 金沢工業大学         | 36   | 昭和女子大学           | 13   |
| 広島大学           | 36   | 豊橋技術科学大学         | 12   |
| 大阪大学           | 34   | 山形大学             | 12   |
| 鹿児島大学          | 33   | 仙台高等専門学校         | 12   |
| 立命館大学          | 32   | 秋田県立大学           | 11   |
| 千葉工業大学         | 29   | 筑波大学             | 11   |
| 広島工業大学         | 27   | 専門学校 東京テクニカルカレッジ | 11   |
| 東北大学           | 27   | 島根大学             | 11   |
| 東京科学大学(東京工業大学) | 27   | 和歌山大学            | 11   |
| 福岡大学           | 27   | 米子工業高等専門学校       | 11   |
| 東京都立大学(首都大学東京) | 27   | 北九州市立大学          | 11   |
| 北海道大学          | 26   | 北海道科学大学          | 11   |
| 青山製図専門学校       | 25   | 崇城大学             | 10   |
| 福井大学           | 25   | 武蔵野大学            | 10   |
| 三重大学           | 24   | 九州工業大学           | 10   |
| 神奈川大学          | 23   | 香川大学             | 10   |
| 名古屋大学          | 22   | 有明工業高等専門学校       | 10   |
| 慶應義塾大学         | 22   | 兵庫県立大学           | 10   |

※「学歴」を受験資格として申し込んだ者ののみの人数である。したがって、「二級建築士」等を受験資格とした者は、上記学校の出身者であっても含まれていない。